

# iMAX B6 系 バランス充電器 バイク用LiFePO4 説明書

## 注意点

- ▼ 充電器の底面は放電時に熱を発生しています  
保管用充電・バランス充電・簡易急速充電では放電も行うため相応の熱を発生しており、底面に熱を逃がしています  
底面の熱を逃せない場所(カーペット・座布団・シート等)や直射日光下・炎天下の車内など高温下での使用は避けて下さい  
ご使用中は随時底面に触れて確認し、排熱に問題を感じた際には、扇風機等で冷却するなどの対策を必ず行なって下さい
- ▼ 水濡れ・断線・端子同士の接触によるショートは焼損・発火の危険性がありますので十分にお気を付け下さい
- ▼ コードの接続は、[充電器～充電コード] → [充電コードのクリップ ～ バッテリー] の順で行なって下さい  
先にバッテリーへ接続してしまうと充電器側のバナナプラグ同士を接触させショートさせる可能性が高く大変危険です
- ▼ 誤った使用をすると本体やバッテリーの焼損・火災を招く恐れがありますので十分にご注意ください
- ▼ この充電器の使用で破損・事故・火災・怪我等が発生しても当方では一切の責任を負いかねます事を予めご了承下さい

## 内容物

- ・本体
- ・BMS ケーブル (= バランスケーブル)
- ・充電ケーブル (クリップ式)
- ・AC アダプター (おまけ品)



---

## 基本的な操作とボタンの役割

---

[Type/Stop] : 前の項目へ移動,停止

[Dec/←] [Inc/→] : 次の項目へ移動,数値の上下,充電中の情報表示切替

[Start/Enter] : 選択,決定,(長押しで)実行

### 充電時の例

(1) メニューの階層を [Type/Stop] [Dec/←] [Inc/→] [Start/Enter] で移動して

「電池種別」と「充電モード」というふうに階層を進む

(2) 実行する充電モードに辿り着いたら [Start/Enter] を押す

(3) 電流(A)を [Dec/←] [Inc/→] で選び、[Start/Enter] で決定 (変更しない場合はそのまま [Start/Enter])

(4) 電圧(V)を [Dec/←] [Inc/→] で選び、[Start/Enter] で決定 (変更しない場合はそのまま [Start/Enter])

(5) [Start/Enter] ボタンを“長押し”で充電開始

(BALANCE,CHG,FAST の場合は,さらに [Start/Enter] ボタンを短押しで充電開始)

---

## 校正 (出荷時に設定済)

---

※校正機能が無いモデルもあります (手順 2 ~ 3 で電圧校正の画面が現れない物は機能無しのもです)

※通常、購入時の 1 回のみで OK です (私が出荷した物は校正済です)

※校正に使用するバッテリーは高い電圧の物(バイク・自動車用バッテリー・RC 用は 4S 以上)を使用します

※校正には信頼出来るテスターを使用して下さい。出所不明のテスターは結構狂っている物が多く、本末転倒になりがちです

(事情によりその様なテスターを使う際は、信頼出来るテスターと比較し、差分を把握・反映してください)

### 校正手順

(1) 充電器とバッテリーを充電コードで接続します

(2) [Dec/←] と [Start/Enter] を押しっぱなしにします

(3) そのまま電源コードを繋ぐと充電器が校正モードで立ち上がるので、そのまま数分間待ちます

(4) バッテリーにテスターを当てます

(5) 充電器の画面上の電圧数値が、テスターの数値と同じになるように [Dec/←] [Inc/→] ボタンで調整します

(6) 終わったら [Start/Enter] ボタンで終了します

下記のツリー状になっています

#### LiFePO バッテリー

- └ 充電
- └ バランス充電
- └ 簡易充電
- └ 保管用充電
- └ 放電

#### ニッケル水素電池

- └ 充電
- └ 放電
- └ サイクル充電

#### ニッカド電池

- └ 充電
- └ 放電
- └ サイクル充電

#### 鉛バッテリー

- └ 充電
- └ 放電

#### 設定の保存

- └ 保存

#### 設定の読み込み

- └ 読み込み

#### ユーザー設定

- └ リチウム系 ○○(電圧) の選択
- └ リチウム系のチェックタイム(分)
- └ ニッケル水素のデルタピーク検出電圧(mV)
- └ ニッカド電池のデルタピーク検出電圧(mV)
- └ 温度センサー(別売り)使用時のカットオフ温度(度)
- └ サイクル充電完了後の充電開始迄のインターバル(分)
- └ 充電タイマー(設定時間経過で強制 OFF)の ON/OFF と時間(分)
- └ 充電容量制限(設定した容量まで充電したら OFF になる(分)
- └ 操作音・効果音の ON/OFF
- └ 親電源の電圧低下で充電強制終了(V)

## 初期設定（出荷時に設定済です）

LiFePO4 バッテリー用に初期設定を行う手順です。

**【LiPo V.Type】** Li 系には 3 種類あるので、ここでは明示的に LiFe を指定します。バイク用 LiFePO4 は必ず『3.3V』にして下さい。LiIo, LiPo, LiFe それぞれ電圧が違っており、誤った設定を行うと過充電により焼損・火災を引き起こす危険性があります。

**【Safety Timer】** 時間制限で充/放電をオフにする機能です。初期はラジコン用に 120 分となっており、容量の大きなバイク用では途中で終了してしまうため、延長します。

### <初期設定の手順>

1.		充電コードを本体に接続します
2.		充電コードをバッテリーに接続します
		電源コードを接続して電源を ON にします
3.		[Type/Stop] をポチポチと数回押していき、
4.		左の画面が表示されたら [Start/Enter] を押します
5.		もう一度 [Start/Enter] を押します
		電圧が点滅します
6.		[Dec/<-] [Inc/>] で “LiFe 3.3V” に合わせます
		LiFe V.Type 3.3V になっている事を確認し [Start/Enter] を押します
7.		[Inc/>] を 6 回押します
8.		と画面に出ますので [Start/Enter] を押します
		ON の文字が点滅します（鉛バッテリーなど 1C 未満で充電する際は [Inc/>] を押して OFF に）
9.		[Start/Enter] を押します
		時間が点滅します
10.		暫く [Inc/>] を押しっぱなしにすると 720min で止まります
11.		720min になっている事を確認し [Start/Enter] を押します
12.		[Type/Stop] を押します

## バイク用 LiFePO4 の充電操作手順

・頻繁に充電しても効果はありません。大きくバランスが崩れている場合を除き、年に数回バランスを取る程度で十分です。本来はセルバランスを計測し大きく狂っている場合のみ BALANCE 充電を行います。計測機器をお持ちでなく各セル毎の電圧を見ることが出来ない場合は、通常は FAST CHG モードで充電し、数ヶ月毎に BALANCE モードで実行してバランスを取って下さい。

・充電時、電流設定値は 2A 以下、電圧は必ず 13.2V(4S)以下にして下さい。無理な設定を行うと焼損・火災の恐れがあります

### <各充電モードの意味>

簡易充電(FAST CHG) :	簡易的にセルバランスを取り、容量 90%前後まで充電。通常はこのモードで充電します
保管用充電(STORAGE) :	セルバランス(充放電)を取り、13.2V(1セルあたり 3.3V)まで充電 ※SHORAI・Ballistic のみ
バランス充電(BALANCE) :	セルバランス(充放電)を取り、14.4V(1セルあたり 3.6V)まで充電 ※SHORAI・Ballistic のみ
通常充電(CHARGE) :	セルバランスを取らず、14.4V まで充電
放電 (DISCHARGE) :	放電 (過放電により損傷を与える可能性があるため、通常は使用しないで下さい) ※1 ※2 ※3

(※1) 事情により使用する際は、下限 12V に設定して下さい (Ballistic=9V/SHORAI=13V 以下に落とさぬよう公式案内アリ)

また、放電時は通常 0.2A 以下に設定して下さい。12V での高電流の放電は発熱が大きく、本体焼損の恐れがあります

(※2) **放電時は底面が発熱します。随時底面に触れて確認し排熱に問題を感じたら扇風機で冷却する等の対策を行なって下さい**

(※3) **カーペット・座布団など底面の熱を逃さない物の上や、直射日光下・炎天下の車内など高温下での使用は避けて下さい**

### <充電の操作手順> 簡易充電(FAST CHG)の例

他の充電モード (BALANCE/CHARGE/STORAGE) を実行する場合は、手順 5 と 6 で目的のモードを選択して下さい。

他の手順・操作は共通です。(STORAGE モードのみ、最後のピロロ音のあとの確認画面が表示されません)

1.	充電器に バランスケーブル・充電ケーブルを接続します
2.	バッテリーに バランスケーブル・充電ケーブルを接続します
3.	充電器に AC アダプタ接続し電源を ON にします
4.	PROGRAM SELECT LiFe BATT [Type/Stop] をポチポチ押していき、左の画面が表示されたら [Start/Enter] を押します
5.	[Inc/→] をポチポチ押していき、目当ての充電モードを表示させます ※ 簡易充電(FAST CHG) / 保管用充電(STORAGE) / バランス充電(BALANCE) / 通常充電(CHARGE) のいずれかを選択。通常は簡易充電 (FAST CHG) にします
6.	LiFe FAST CHG 2.0A 13.2V(4S) 目当ての充電モードが表示されていることを確認します
画面表示の意味	[上段 左] : バッテリー種別 (バイク用 LiFePO4 バッテリーは必ず "LiFe" にして下さい) [上段 右] : 充電モード種別 (画像の例では 簡易充電"FAST CHG" になっています) [下段 左] : 電流(A) [下段 右] : 電圧(V) とセル組数(S)
※ 電流・電圧を変更する場合	[Start/Enter] を押して変更する箇所を点滅させ、 [Dec/←] [Inc/→] で増減します [Start/Enter] で決定します ※ 電圧(V)は必ず 13.2V(4S)に設定、電流(A)は通常 2A 以下にして下さい
7.	充電モード種別・電流(A)・電圧(V)(S) が問題なければ [Start/Enter] を"長押し"します
8.	R:4SER S:4SER CONFIRM(ENTER) 「ピロロロ」音が鳴り、左の画面が出ます
9.	[Start/Enter] を押すと充電が開始されます
※ 充電中の情報表示	
Li4S 0.2A 13.20V STO 120:38 00999	[Li 系の 4S] [電流] [電圧] [モード] [経過時間] [充放電量]
3.30V 3.30V 3.30V 3.29V 0.00V 0.00V	[Inc/→] を押すと [各セルの電圧] に切り替わります もう一度 [Inc/→] を押すと元の表示に戻ります